

市交際費の支出状況



令和7年5月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	1	5,000
	累計	2	10,000
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	4	19,800
	累計	10	37,700
賛助	今月分	2	13,284
	累計	2	13,284
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	0	0
	累計	2	5,240
会費	今月分	2	17,000
	累計	5	29,000
その他	今月分	1	2,695
	累計	2	7,645
合計	今月分	10	57,779
	累計	23	102,869

※くわしくは市ホームページに掲載しています

問い合わせ

総務課 秘書係

☎0952-75-2115

「アイヌ文化を知る」
私の好きな漫画に野田サトル氏の『ゴールデンカムイ』という青年漫画があります。明治末期の北海道を舞台に、日露戦争帰りの杉元とアイヌの少女アシリパが出会い、埋蔵金を探すという物語です。この物語は、冒険とサバイバルを軸としたフィクションでありながら、歴史的事実を物語の背景として、悲劇としてだけではなく、アイヌの人々の強さと誇りを鮮やかに描いています。この作品で特に印象的なのは、アシリパが「私たちは身の周りの役に立つもの、力の及ばないものすべてをカムイ（神）として敬う」とアイヌの自然と共に生きる暮らしを教えてくれることです。動物を狩るとき「カムイへの感謝」アイヌのチセ（住居）、アイヌの

tomoni ikiru

言語、コタン（村）、儀式や伝統衣装、刺繍、アイヌの料理の数々が描かれています。
日本に古くから暮らしてきた先住民族であるアイヌの人々は、長い間、文化や言語を尊重されず、差別を受けてきた歴史があります。先日、研修でアイヌ民族について話を聞く機会がありました。現代はアイヌ語を日常的に話す人はほとんどいないようですが、そのような状況の中でも、アイヌの文化を守り、次世代へと繋いでいこうと、伝統的な歌や踊りの継承、工芸品の制作など、アイヌ文化の普及に力を注いでいる様子が伝わってきました。
この物語や研修を通じて、私は、アイヌの知らなかった文化に触れることの大切さと楽しさを知りました。その歴史と現状への理解を深め、文化と人権が尊重される社会の重要性を改めて考えるきっかけとなりました。

社会教育指導員

宮下 法子

Message for citizen



市長コラム



多久市立病院と小城市民病院も尽力してきた地域医療確保。両市の開業医や市民の皆さまの支えでここまで来しました。両市が今後を見通して協議を重ね、病院統合による新病院整備で合意し、この7月に開院です。
地域医療の確保は全国的課題で国も医師をはじめ医療資源集約による医療確保を国策に掲げました。その方針と地域医療構想を踏まえ、施設老朽化対策や将来の医療充実を図るため、統合による新病院建設事業を進めてきました。尽力頂いた医療関係者、建設事業者はじめ多くの皆さまに感謝申し上げます。
新病院院長には佐賀県医療センター好生館館長（院長）をさせて頂いた佐藤清治先生をお迎えでき、優秀で熱心な医師・看護師が尽力下さいます。
新病院は20の診療科と140のベッドを備えています。地震対策も考慮した免震構造で、総

公立佐賀中央病院の開院

市長 横尾 俊彦

6月19日記

合受付ソファはベッドに転換でき、屋上はヘリポートです。健診センターを新設し、検診と健康指導を充実させ、健やかな暮らしを支えます（これら情報は市報6月号で紹介しています）
診察治療のみならず、癒し空間の充実も佐藤院長は願われ、池田学先生の動物画陶板（村岡・諸富氏寄贈）作品ほか切り絵や絵画等、アート作品展示も寄贈や協力で整ってきています。また機械決済も可能な24時間コンビニも併設しています。
完成式典・祝賀会では医師を派遣いただく佐賀大学医学部の野出医学部長、附属病院の野口病院長から「しっかり支えます。共に公的病院の使命を担いましょう」と激励頂き、感謝と共に奮闘努力の念を強くしました。
これから多くの皆さまのご協力ご支援を頂くことで医療確保・充実を進めます。今後ともどうぞ宜しくお願いします。